

神中しーぶん

平成28年
6月30日

神原中
不定期07号

お・か・し・も・ち!!

—火災時を想定しての避難訓練—

去る六月十七日(金)の六校時終了直前から放課後にかけて、火災を想定しての避難訓練を実施しました。

理科準備室からの出火を想定しての訓練でした。発見者による通報や初期消火、消防への連絡通報、校内放送での生徒への避難指示等を行いました。

当初は、運動場が避難場所でしたが、当日の暑さによる熱中症等の影響を考え、武道場のピロティーに変更しました。

最終的には、一番早い学級が一分四秒、二年級が三分四十一秒、三年級が四分十七秒、一年級が四分四十九秒という結果で、見事に目標が達成できました。

事前指導の方では、「おかしもち」という言葉を使っています。「お(おさない)」、「か(かけない)」、「し(しやべらない)」、「も(もどらない)」、「ち(ちかづかない)」です。

日頃から意識して過ごしましょう。

交流会開催

去る6月27日(月)の9時40分より、本校武道場において神原中・神原小・壺屋小学校三校による交流会が開催されました。

小学生から中学生まで参加しての交流会で色々なゲームを通して和やかな雰囲気の中で楽しく過ごしているようでした。

玉入れ競争では、赤白ともの短い時間のなか、ほとんどの玉を入れているのを感じました。



壺屋町民会自治会会長の島袋文雄さんの話しの中で「これまでの経験から『努力と忍耐』が成功するための秘訣であるとの話がありました。その後、参加した三〇名近くの生徒が話しをしました。



その後、参加した三〇名近くの生徒が話しをしました。壺屋町民会自治会会長の島袋文雄さんの話しの中で「これまでの経験から『努力と忍耐』が成功するための秘訣であるとの話がありました。その後、参加した三〇名近くの生徒が話しをしました。



親子PTA作業

去る六月二十六日(日)に三年生による美化作業を行いました。

技術教室裏やテニスコート周辺、運動場のバックネット裏を中心に草木の処理や枝の剪定作業等に、保護者も含め多くの生徒達が汗を流しています。

特にバックネット裏の草木については、地域住民からの声として委員会へのご意見等もあるようです。

通りすがりの方にもゴミの投げ捨てにも困っています。

中学一年生を祝う会

去る六月二十五日(土)の午後五時より、壺屋町民会館において「新中学一年生を祝う会」が催されました。

地域の皆様の見守る中、開会前の吹奏楽部の演奏に始まり、開式のあいさつ、来賓あいさつ(校長)のあと、学習面について教頭、部活・生徒指導面について足立先生が話しをしました。

その後、先輩からの助言という事で、岸本礼恩さんと嘉数芽香さんが話しをしました。

壺屋町民会自治会会長の島袋文雄さんの話しの中で「これまでの経験から『努力と忍耐』が成功するための秘訣であるとの話がありました。その後、参加した三〇名近くの生徒が話しをしました。

募金活動

去る6月15日(水)~17日(金)で取り組んだ熊本支援の募金活動の募金額が集計できました。生徒会の事務局で集計した結果は、

生徒募金…¥15,257円
保護者・職員…¥3,718円
で、合計¥18,975円になりました。

多くの生徒・保護者の皆様のご協力に対し、お礼を申し上げます。ありがとうございました。

